

# ③和歌山支部特別計上にかかる 経費について

## 和歌山支部特別計上にかかる経費について(平成30年度)

(単位:円)

事項	取組名		予算	経費	
その他の保健事業	①	自治体との連携による集団健診後の結果説明会及び特定保健指導の実施	24,000	20,682	
	②	健康宣言事業所事業	1,314,000	908,840	
	③	「職場における健康講座」の実施	540,000	529,200	
	④	特定保健指導参加者のリバウンド防止対策	265,000	0	
	計		2,143,000	1,458,722	
適医療化費	⑤	医療事務担当者向け健康保険事務説明会	274,000	115,440	
	⑥	保険証の適正使用啓発ポスターの作成及び医療機関への配布	228,000	142,560	
	計		502,000	258,000	
支部独自のサービス向上のための取組	広報・意見発信	⑦	紙媒体による広報	2,525,000	2,133,722
		・地方自治体や関係団体との連携強化(各種イベントやタウンミーティング等)			
		⑧	「平成30年わかやま健康と食のフェスタ」へのブース出展	60,000	43,610
		⑨	日本年金機構との連携による商業施設でのブース出展	16,000	0
		・その他の広報			
		⑩	県広報誌への広告	972,000	874,800
		計		3,573,000	3,052,132
合計		6,218,000	4,768,854		

# 和歌山支部特別計上にかかる経費について(平成30年度)

事業名		①	自治体との連携による集団健診後の結果説明会及び特定保健指導の実施			経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	市町村のがん検診と連携し、集団健診で特定健診を実施。後日、健診と同会場にて、結果説明会を開催し、特定保健指導対象者へは特定保健指導の初回面談を実施。その他情報提供対象者へは、個別による結果説明及び健康相談を実施。協会主催の集団健診後の会場でも実施。	費用	予算額		執行額	
				消耗品費	23,168	20,682	
実績等		自治体との連携による開催1市1町(海南市・みなべ町)2回開催 協会 単独開催3市(岩出市・紀の川市・橋本市)4回開催 合計6回開催 特定保健指導実施者数 22名(40%) 情報提供 (39.9%)	合計	23,168	20,682	元年度継続 (保健事業)	

事業名		②	健康宣言事業所事業			経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	和歌山県と共同で「わかやま健康づくりチャレンジ運動」を実施する。本事業は、職場の健康づくりに取り組むチャレンジ運動登録事業所に血圧計等の機器の貸し出し及び自社の取り組み状況を「見える化」したレポートの送付や健康に関するセミナーを行い、最新の情報提供を行うなど、事業所の健康づくりをバックアップするもの。	費用	予算額		執行額	
				印刷製本費	406,080	97,200	
実績等	「わかやま健康づくりチャレンジ運動」登録事業所数:261件 血管年齢測定器貸出実績 39件 フードモデル貸出実績 10件		合計	1,313,280	908,840	元年度継続 (保健事業)	

【機密性1】

事業名		③	「職場における健康講座」の実施			経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	職場の健康づくりサポートの一環として、事業所へ訪問して行う「健康講座」事業を民間業者へ委託。	費用		予算額	執行額	
				委託費	540,000	529,200	
実績等		前年度7事業所であったが、今年度10事業所開催することができた。前年度利用した継続事業所は2事業所であり、8事業所は新規事業所であった。					
			合計	540,000	529,200	元年度継続 (保健事業)	

事業名		④	特定保健指導参加者のリバウンド防止対策			経費種別	その他保健事業
事業内容	概要	前年度特定保健指導を終了した者を対象に、健診受診2～3か月前頃に、手紙を郵送し、モチベーションアップを図る。	費用		予算額	執行額	
				印刷製本費	64,800	0	
				委託費(封入封緘)	200,000	0	
実績等		継続支援業務委託導入より、前年度評価結果の取得に時間がかかり、本年度の健診までに案内ができなかったため、31年度は実施方法を見直して改めて行う。					
			合計	264,800	0	元年度継続 (保健事業)	

事業名		⑤	医療事務担当者向け健康保険事務説明会			経費種別	医療費適正化
事業内容	概要	医療機関事務担当者向け説明会を開催し、資格喪失後の受診に対するレセプトの返戻同意や交通事故等の第三者行為が原因の受診者に対しての届書の提出勧奨、高額療養費制度の説明や限度額適用認定証の使用促進の要望行う。また、支払基金よりレセプト請求時の注意点について説明をしていただいた。	費用		予算額	執行額	
				賃借料等	273,088	115,440	
実績等		医療機関説明会を過去に開催していなかった医療圏(御坊市・新宮市)で開催することができたため、新たな医療機関事務担当者に対して、健康保険事業やレセプト請求誤り事例について周知が図れた。(和歌山市 232名、御坊市 50名、新宮市 35名、合計 317名参加)	合計		273,088	115,440	2年に1回へ変更

事業名		⑥	保険証の適正使用啓発ポスターの作成及び医療機関への配布			経費種別	医療費適正化
事業内容	概要	医療機関の窓口に掲示していただく保険証の適正使用啓発ポスターや限度額認定証の利用を促進するポスターを作成して、医療機関へ配布する。医療機関を通じて、受診する加入者に対して保険証の適正使用を行うように周知を図った。また、入院等で高額な医療費がかかる場合に、限度額認定証の交付申請を行うように周知を図った。	費用		予算額	執行額	
				印刷製本費	108,000	142,560	
				郵送費	119,900	0	
実績等		支払基金和歌山支部を通じて、全医療機関に対して「保険証の適正使用啓発ポスター」と「限度額認定証の利用促進ポスター」の2種類を送付。また、比較的規模の大きい医療機関を訪問して、ポスターの掲示と制度の周知に対して協力を依頼した。	合計		227,900	142,560	※元年度は第三者行為ポスター作成(医療費適正化)

## ⑦ 紙媒体による広報

事項 (詳細)	目的 (使途項目)	実施時期	仕様 (サイズ・紙質・色等)	配布対象者	科目	経費(全体) <単位:円>		期待される効果
						予算額	執行額	
納入告知書同封チラシ	毎月、事業主あてに送られる納入告知書に同封する広報チラシを作成する	平成30年4月～平成31年3月(2月除く)	A4・上質紙A判70kg・両面カラー印刷	事業所	印刷製本費	予算額	執行額	事業主・事業所担当者・被保険者への周知及び情報提供
						1,742,602	1,556,786	
事業案内用卓上月表の作成	毎日目にする卓上カレンダーに健診案内等を記載し、広く事業を広報する	平成30年9月	B6・7枚(14ページ) ・両面フルカラー ・ペーパーリング	事業所他	印刷製本費	予算額	執行額	事業主・事業所担当者・被保険者への周知及び情報提供
						670,680	481,896	
柔整受診者に対する案内チラシ	柔道整復師の正しいかかり方を啓発する	平成31年2月	A4・上質紙A判70kg・両面カラー印刷、封入封緘	加入者	委託費	予算額	執行額	加入者への情報提供
						111,154	95,040	

事業名		⑧ 「平成30年わかやま健康と食のフェスタ」へのブース出展	経費種別		広報・意見発信	
事業内容	概要	和歌山県が主催する「わかやま健康と食のフェスタ」において、保険者協議会よりブース出展を行う。保険者協議会の主要メンバーの一員として、保健師による血管年齢測定を行い、健康意識改善の啓発を行う。	費用	予算額	執行額	
				印刷製本費	15,822	0
				消耗品費	43,200	43,610
実績等		協会けんぽと和歌山県国民健康保険団体連合会の二者で、それぞれ所有する血管年齢測定器を持ち寄って、希望者の血管年齢を測定し、測定後は、保健師が健康相談を実施。 ・ブースでの測定人数:430名	合計	59,022	43,610	
						元年度継続 (広報・意見発信)

【機密性1】

事業名		⑨	日本年金機構との連携による商業施設でのブース出展			経費種別	広報・意見発信
事業内容	概要	日本年金機構の「ねんきん月間」の実施に伴い、公的年金制度の普及啓発を目的に商業施設内でブース出展を行う。 これに合わせ、協会けんぽもブース出展を実施し、血管年齢測定および健康保険事務の手続き説明を行うことで、加入者の健康増進、手続きにかかる利便性の向上、協会けんぽの認知度向上を図る。			予算額	執行額	
			印刷製本費	15,822	0		
実績等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・血管年齢測定器の利用者 70名</li> <li>・年金相談実施者 17名</li> <li>・チラシ配布 300枚</li> </ul>					
合計				15,822	0	元年度継続 (広報・意見発信)	

事業名		⑩	県広報誌への広告			経費種別	広報・意見発信
事業内容	概要	和歌山県では、県内全世帯および県全域に広報ができる唯一の広報媒体である県の広報誌「県民の友」紙面内広告を活用し、協会けんぽ事業の周知、広報を図る。			予算額	執行額	
			広告宣伝費	972,000	874,800		
実績等		保険料率改定、健診の案内について広報周知を行う。 ・「県民の友」平成30年10月、平成31年3月、4月号の計3回掲載。					
合計				972,000	874,800	元年度継続 (広報・意見発信)	